

令和4年度 ジュニアスポーツ奨励賞表彰式

活躍したアスリートを表彰!!

当協会では市内小中学生のスポーツ振興と競技力向上のため、各種競技大会において優秀な成績を収めた個人や団体に「ジュニアスポーツ奨励賞」を授与しております。

日頃の練習の成果を発揮し、優秀な成績を収められた皆様を紹介いたします。

《個人》

志田智美・林陽太 (卓球)、保里旺佑・松田大馳・林侑里奈 (陸上競技)、中尾勇月・横田悠奈 (新体操)
木村真結 (バドミントン)

《団体》

恵心館 (剣道)、北海道新体操クラブ恵庭・北海道新体操クラブ恵庭上級コース (新体操)
北海道ハイテクACアカデミー (陸上)、恵庭リトルシニア球団スポーツ少年団1年生チーム・恵庭リトルシニア球団
スポーツ少年団2年生チーム・恵庭リトルシニア球団スポーツ少年団3年生チーム (硬式野球) (敬称略)

4月1日「スポーツ協会」に名称変更します

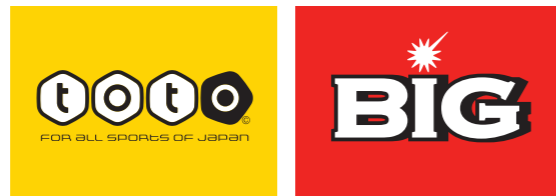
名称変更について

1. 新名称
現 在：特定非営利活動法人恵庭市体育協会
新名称：特定非営利活動法人恵庭市スポーツ協会
2. 変更時期
令和5年4月1日
3. 変更事由



「体育」は身体の教育という大きな営みを指し、スポーツを含む広義の意味でとらえられていましたが、1964年の東京オリンピック以降、スポーツが広く人々や社会に浸透し、発展してきたことによって、現在では「スポーツ」は体育や身体活動の概念を含むものと認識されています。当協会の上部団体である「日本体育協会」及び「北海道体育協会」がそれぞれ「体育」から「スポーツ」に名称変更し、多くの人々のスポーツ参画を促し、スポーツという文化を後世に継承していくこととしたことから、当協会も「恵庭市体育協会」から「恵庭市スポーツ協会」に名称を変更し、市民のスポーツ環境の整備充実に努めて参りますので、引き続きよろしくお願ひいたします。

スポーツくじ



スポーツは育てることができる。

スポーツくじ (toto・BIG) の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

Eniwa-Taikyo NEWS Vol.8

えにわ体協ニュース

発行：NPO法人恵庭市体育協会
発行日：2023年3月24日
〒061-1449 北海道恵庭市黄金中央5丁目199-2 恵庭市総合体育館内
TEL.0123-21-9900 ホームページ：<https://www.eniwa-taikyo.com/>



恵庭の冬の一大イベント

第35回 恵庭クロスカントリースキー大会

4年ぶりに
開催しました!



令和2年は稀にみる雪不足、令和3年・4年は新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止をしており、本年は4年ぶりの開催となりました。遠くは奈良県橿原市、名古屋市、岐阜県高山市、横浜市等道外からおよそ10名ほどのエントリーがあり、年齢層は5歳から88歳まで541名のエントリーがありました。

本大会は感染拡大防止対策として「距離競技30km」「ぶた汁サービス」「温泉無料入浴券」の中止などの対策を施しながら実施したところ、参加者の一部からは本大会ならではの具材がたくさん入った自衛隊の炊事車で調理する「とても美味しい」ぶた汁サービスがないのを残念がる声も多く聞かれたところであります。

大会当日は曇天でコースは湿雪でありましたが、参加者は4年ぶりの大会を大いに楽しんでいただけたと思います。

コース整備は前回までと同様に自衛隊の全面的な協力をいただきました。

競技・運営役員は恵庭市、スポーツ推進委員、体育協会理事・各加盟団体、自衛隊など120名を超える体制で運営に当たりましたが4年ぶりの開催ということもあり、初めて経験する競技・運営役員も多くいたことから、経験者がリーダーシップを発揮し盛会裏に終了することができました。



令和5年「恵庭市スポーツ少年団本部」は 創設50周年を迎えます



当少年団本部は昭和48年に6団体でスタートをしてから、令和5年で創設50周年を迎えます。
 今では31団体、団員947名、指導者・役員・スタッフ177名となり、各単位団は活発に活動しています。
 「スポーツ少年団」ではスポーツを楽しむだけでなく「学習活動」「野外活動」「レクリエーション活動」「社会活動」「文化活動」
 などを通じて協調性や創造性を養い、社会のルールや思いやりのこころを学ぶことを目的に活動しています。
 この創設50周年を大きな節目として「1人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する」「スポーツを通して青少年のこころ
 とからだを育てる」「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する」という日本スポーツ少年団の理念の実現に向け、今後も
 新しい未来へ1人でも多くの子ども達にスポーツの喜びを提供して参ります。
 11月には半世紀の節目として「創設50周年記念式典・祝賀会」を開催するほか、1年間をとおして創設50周年を記念とした
 事業を検討しているところであります。

*次号からは、各競技ごとの活動を紹介していきます。

スポーツ少年団本部事業

《スポーツテスト会》

本部事業として年2回開催している「スポーツテスト会」は夏の開催と同様に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じ
 1月21日(土) 参加者9団体、145名を2部制で入替え、短時間で円滑にいくよう開催いたしました。
 今回は「腕立伏臥腕屈伸」「上体起こし」「時間往復走」「立幅跳び」の4種目の実施となりましたが、参加者は自分の体力を
 確認する機会となりました。
 テストのためのテストに終わらせることなく、今後の少年団活動に活用してほしいと思います。



《優良団員表彰・育成指導者表彰》

スポーツ少年団本部事業として、活動において態度が他の団員の模範となり、本部事業にも積極的に参加している等の団員を
 表彰する「優良団員表彰」、少年団の育成や運営に貢献した「育成指導者表彰」、また、多年にわたりスポーツ少年団の有資格
 指導者として寄与されている指導者への「北海道スポーツ少年団表彰」をそれぞれ受賞された方へ表彰しております。
 今年度の受賞された皆さまを紹介いたします。

《優良団員》

梅津優心(恵み野バレーボール)・畠山雄星(恵庭若草タイガース)・宮川弥優、後藤莉愛(島松ミニバス)
 川竹留維(恵庭和光Jrライオンズ)・石塚大賀(柏ホエールズ)・梅津凜心、加藤健太(恵庭剣道)
 丹田咲也、江蔵風花(柏ミニバス)・加藤佑衣子、細川大慳(恵み野剣道)・川村いちか(恵庭卓球)
 近江樹(和道流空手道連盟恵庭支部)、野口苺香(恵庭TAC)・工藤真輝(恵み野ロイヤルズ)・小林光太郎
 河部政宗、竹内紗和花(恵み野FC.OWLSサッカー)・五東瑠明、石川美桜(恵み野ミニバス)
 熊谷優真、阿部真楓(恵庭和光ミニバス)・岸田哲平(恵庭ミニバス)

《育成指導者》

土谷龍太郎(恵庭剣道)・川村紀子(恵庭卓球)・田中清孝(恵庭TAC)

《北海道スポーツ少年団表彰》

佐藤吉治(恵庭TAC)

(敬称略)

北海道日本ハムファイターズ恵庭後援会【スキー教室】

《ゆきのね奨励金クロカンスキートレーニング体験開催!》

2月25日(土) 恵庭公園野球場において、当協会共催による「ゆきのね奨励金クロカンスキートレーニング体験」を午前と午
 後の2部に分けて開催しました。午前の部は市内野球少年団員5・6年生38名、午後の部は市内中学野球部員・恵庭リトルシ
 ニア球団団員43名が参加しました。ノルディック複合のオリンピックである加藤大平氏の指導でクロスカントリースキーの滑
 走の基礎を学びました。全身に力を入れて力任せに滑るのではなく、身体のパーツ毎に力を入れるタイミングのとり方などを
 教えていただきました。力まずスキーを滑走する事は、バッティングでの力を入れるタイミングのとり方など野球での体の使い
 方や力の入れ方の参考になり、野球のレベルアップを図る絶好の機会となりました。

